

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告  
(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)					⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標		指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
				指標①	指標②	指標③	指標④	指標⑤						
1	南富良野町総合戦略策定事業	基礎交付	0	指標①										
2	地域雇用確保事業	基礎交付	9,600,000	指標①	新規雇用者(正規職員)数	10	人	平成27年度	17	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	事業者は雇用者に対してどのような政策を行っているかなどの調査も必要。同じ雇用増でも、内容に差が生じ、助成する意義や目的により、助成額の検討も必要と考える。	事業の継続	地域雇用として、新規正職員の確保については、目標値以上の成果があった。制度上、対象者の助成期間が2年間であることから、継続して事業を行うが、意見内容について調査等を実施し、今後の事業に反映するよう取り組みます。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
3	危険廃屋等解体撤去助成事業	基礎交付	11,393,000	指標①	助成件数	10	件	平成27年度	15	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	目標値を解体数、登録者数ではなく、土地の利用及び空き家の有効活用数など、移住及び定住に繋がる目標値としてはどうか。	事業の継続	安心、安全な生活及び土地建物の有効活用を図るため、今後も事業を継続するとともに、事業により掘り出された土地建物がどの程度活用されているのかを含め数値化し、今後の事業に反映するよう取り組みます。
				指標②	空き家バンク登録者数	3	件	平成27年度	3					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
4	住宅リフォーム助成事業	基礎交付	1,969,000	指標①	助成件数	10	件	平成27年度	5	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	移住及び定住に向け活用されやすい制度として、継続的な取組みを進めることが大事である。	事業の継続	移住及び定住の推進に向け、制度内容の充実を図り、継続的に取り組みます。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
5	マイホーム助成事業	基礎交付	1,030,000	指標①	助成件数	2	件	平成27年度	2	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	移住及び定住に向け活用されやすい制度として、継続的な取組みを進めることが大事である。	事業の継続	移住及び定住の推進に向け、制度内容の充実を図り、継続的に取り組みます。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

各事業の評価等を踏まえた地方版総合戦略の見直しの有無  
見直しを行わない

地方版総合戦略を見直した場合はその内容。見直しを行わないこととした場合はその理由  
各種助成事業については、平成30年度までの時限制度としていること。戦略に関しては、平成28年3月に策定したこともあり、今後の取組みにより、見直しを行う。